



# 五島

浜松市立五島小学校  
学校だより

平成22年11月11日  
No.17

## 交流を通して学ぶ～特別支援学校と～



本校では、各学年ごとに浜松特別支援学校の児童のみなさんと交流活動を行っています。

1年間の中での交流回数は少ないですが継続して行っています。

行き当たりばったり活動するではありません。子どもたちは、学年に応じて事前に準備をします。話し合いをして活動内容を決めたり、運営の役割を分担したりして臨みます。

継続することで培ってきたものも大きいです。子どもたちの姿に表れます。

- 笑顔で接する子が多いです。笑顔で声掛けをしたり、笑顔で応対したりする姿がたくさん見られます
- 積極的に動こうとする子が多いです。過去の経験が生きているのでしょうか。相手の様子や雰囲気をつかんで、進んで一緒に活動して楽しもうとするのです。

事前の準備と交流、そして振り返りを通して子どもたちは学んでいきます。



今回は、A君と遊びました。耳が不自由なので、聞こえるかな、話せるのかなと思いました。声かけをするのも少しゆっくりのペースで話すようにしました。少しはずかしがり屋だったのですが、走ることが大好きでした。“シュートでポン”のときも、ゆっくりかと思えば、どんどん速く行ってしまいました。これからの交流でも私の楽しみの一つになっていくと思います。また、A君のしょうがいに合わせていきたいと思います。  
(4年 N)

ぼくは、火曜日に、浜松とくべつしえん学校のみんたと遊んだり歌を歌ったりしました。ぼくのペアは、B君でした。せが高く、ゆう気がありました。玉入れやマット、つりなどで遊びました。来年は、もっとやさしくしたり、楽しくいっしょに遊んだりしたいです。  
(3年 S)

## 南の星交流活動～1年～



1年生は、校外学習で豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」に出かけました。現地で遠州浜小の1年生と合流しての合同校外学習です。公園の中では両校混合の小グループに分かれて動物を見て回りました。

シロクマの迫力ある泳ぎを見て歓声を上げたりふれあいコーナーで馬や羊に恐る恐るさわったりまた、一緒にお弁当を広げたりしました。共通の体験をするうちに、いつのまにか会話をし、仲良くなっていく姿が見られました。



わたしは、10はんのこのなかでいちばんともだちになったのはKくんです。

KくんとHちゃんとわたしでごはんをたべました。たのしかったです。

(1年 K)

ぼくは、ともだちがいっぱいできました。Uくんとなかよしになりました。ほかのひとともなかよしになりました。

(1年 H)



## 親子給食で“ミニ食育講座”



学年ごとに実施している親子給食では、“ミニ食育講座”を取り入れています。

遠州浜小の栄養士の竹内先生に食事にかかわるお話をしていただきました。

わたしは、親子きゅう食をやりました。えんしゅうはまのえいようしさんがきました。

おはしのもちかたをおしえてもらいました。たのしかったです。

(2年 S)

きょう、親子きゅう食をやりました。おかあさんがきました。えいようしさんもきました。いろいろなことをききました。

食べもののことなど、えいようのかみなども見せてくれました。きゅう食がおいしかったです。

(2年 M)

